

函館市中学生学習支援等事業  
プロポーザル仕様書

平成28年4月

函館市保健福祉部生活支援第1課

## 1 総合的な企画力（具体性）について

- (1) 事業の実施方法  
(効果的・効率的な実施方法となっているか。)
- (2) 具体的な支援の方法  
(個々の支援対象者の状況に応じた効果的な支援を実施できるか。)
- (3) 関係機関や関連事業との連携方法  
(連携の具体的な取組みが示されているか。学校等との連携に配慮されているか。)
- (4) 行政との連携方法  
(函館市との円滑な連携に配慮されているか。)
- (5) 独自性・創造性  
(独自性、創造性をもった企画となっているか。)

## 2 事業の実施体制について

- (1) 人員配置や資質向上の方法  
(事業を適切に実施できる人員配置となっているか。実際に運営責任者となる方はどのような方か。資質向上の取組みがなされているか。)
- (2) 学生ボランティアの活用  
(学生ボランティア活用について検討されているか。資質の確保に配慮されているか。)

## 3 企画提案事業者の事業遂行能力について

- (1) 本事業に類似する事業の実施状況  
(子どもへの学習支援や相談支援の取組み実績等から、本事業に必要な支援ノウハウ等を有しているか。)  
※ 別紙様式4に記載のこと
- (2) 事業実施の基本的な方針  
(事業実施場所および事務所設置場所など地域特性や支援ニーズを適切に把握できているか。)

## 4 所要経費の積算について

- ※ 別紙様式3-2に記載のこと  
(必要な経費が適切かつ効率的に積算されているか。)
- ※ 上記の事項以外にもより効果が得られると考えられる提案を積極的に記載して下さい。